

# 教育部 目標

## 【概要】

教育部は、教育総務課・学校教育課・教育センター・生涯学習課・公民館の5課で構成し、教育委員会の事務局、学校給食、学校教育の推進、生涯学習・社会教育の振興、文化財の保存・活用、社会体育の振興に関する施策に取り組んでいます。

教育部の目標（令和元年度）	教育部長 笹生 忠弘
<b>【基本方向】</b> <p>豊かな心を育む教育と文化の香るまちをつくるため、学校再配置計画の着実な実施等による教育環境を整備するほか、地域と連携し、ふるさとに愛着を持つ子どもの育成を図ります。</p> <p>また、市民が生涯にわたって健康で自由に学び続けることができる社会の実現を目指し、多様な機会及び情報の提供を図ります。</p>	
<b>【達成すべき目標】</b> <ol style="list-style-type: none"><li>1 天羽中学校新校舎の供用開始 関係部局及び学校と調整のうえ、校舎改築及び外構工事を完了し、令和2年1月から供用開始します。</li><li>2 小中学校空調設備設置事業の実施 昨年夏の猛暑を受けて、児童・生徒の教育環境改善のため、普通教室に空調設備を設置し、6月から供用開始します。 なお、今年度末に閉校となる学校の空調設備は来年度、既存校に移設を検討します。</li><li>3 新共同調理場建設の建設計画策定 心身の健全な発達に資する学校給食の安定的な運営を行うとともに、学校給食において地産地消を推進します。また、「学校給食施設整備に向けた提言書」に沿った「富津市学校給食共同調理場整備基本構想」の策定を進めます。</li><li>4 文化財の保存・活用のための整備 鋸山の日本遺産認定に向け、庁内会議にて課題を検討するとともに、関係者による協議会を立ち上げて、申請書を取りまとめ提出します。</li></ol>	<b>【目標の達成度】</b> <ol style="list-style-type: none"><li>1 天羽中学校新校舎の供用開始 令和元年度11月に完成予定でしたが、天候不良及び台風15号の影響により工期を延長し、令和2年2月28日に完成。3月9日から供用開始しました。</li><li>2 小中学校空調設備設置事業の実施 国の交付金を活用し令和元年5月にすべての普通教室141室に空調設備を設置し6月から稼働しました。賃貸借期間6か月後、元年12月に財産取得しました。また、閉校後の空調設備は来年度、既存校の音楽室等に移設します。</li><li>3 新共同調理場建設の建設計画策定 2回の学校給食運営委員会を開催し、修正を行い、1月の教育委員会議で議決を得るとともに、市長の了承を得て、基本構想を策定しました。</li><li>4 文化財の保存・活用のための整備 鋸山の日本遺産認定に向け、鋸南町と共同で「鋸山」日本遺産認定推進協議会を立ち上げて、申請書を取りまとめ1月に文化庁に提出しました。</li></ol>

# 教育総務課 目標

## 【概要】

教育総務課は、庶務係・施設係の2係8名で構成し、教育委員会会議、教育行政の施策総括、学校施設の整備・補修、教育財産の管理に取り組んでいます。

教育総務課の目標（令和元年度）	教育総務課長 重城 祐
<b>【基本方向】</b> 教育委員会を適正に運営するとともに、学校を安全で快適な教育環境に整備し、適正に維持管理します。	
<b>【達成すべき目標】</b> 1 天羽中学校新校舎の供用開始 関係部局及び学校と調整のうえ、校舎改築及び外構工事を完了し、令和2年1月から供用開始します。  2 小中学校空調設備設置事業の実施 昨年夏の猛暑を受けて、児童・生徒の教育環境改善のため、普通教室に空調設備を設置し、6月から供用開始します。 なお、今年度末に閉校となる学校の空調設備は来年度、既存校に移設を検討します。  3 統合中心校の改修の検討、実施 富津市小・中学校再配置計画における統合中心校である湊小学校は、令和2年1月以降改修予定。大貫中学校は、来年度トイレ等改修予定のため必要な準備を行います。	<b>【目標の達成度】</b> 1 天羽中学校新校舎の供用開始 令和元年度11月に完成予定でしたが、天候不良及び台風15号の影響により工期を延長し、令和2年2月28日に完成。3月9日から供用開始しました。  2 小中学校空調設備設置事業の実施 国の交付金を活用し令和元年5月にすべての普通教室141室に空調設備を設置し6月から稼働しました。賃貸借期間6か月後、元年12月に財産取得しました。また、閉校後の空調設備は来年度、既存校の音楽室等に移設します。  3 統合中心校の改修の検討、実施 統合中心校の湊小学校の照明、進入路等、大貫中の理科室床等の改修を実施しました。また、国土強靱化関連事業を活用し、小中学校の校舎、屋内運動場及び武道場のトイレ改修を令和2年度中に実施するため、令和元年12月に改修工事設計業務を委託し、予算を繰り越しました。

# 学校教育課 目標

## 【概要】

学校教育課は、学務係・給食係・共同調理場の3係10名で構成しています。教職員の服務監督、児童生徒の健康安全に係わる事業や就学支援事業の展開、安全安心な給食の企画・運営、学校再配置計画の円滑な推進等に取り組んでいます。

学校教育課の目標（令和元年度）	学校教育課長 須藤 秀明
<b>【基本方向】</b> 子どもたちの生きる力と健やかな精神を育むため、健康安全に係る事業や就学支援事業を推進します。安全安心な給食事業の安定的な運営とともに新共同調理場建設の検討を行います。教職員の高い倫理観を継続させます。	
<b>【達成すべき目標】</b> 1 児童・生徒及び教職員の保健、安全管理 児童・生徒・教職員の健康診断を完全実施し、心身の状況を把握して適切な指導を行います。学校の実情に沿った交通安全教室や防犯教室の開催により、登下校の安全指導を徹底します。  2 再配置に向けた施設等の整備 スクールバスの運行計画、備品の移転等、課題の解決に向けた計画の立案と各方面との調整・折衝にあたります。  3 新共同調理場建設の建設計画策定 心身の健全な発達に資する学校給食の安定的な運営を行うとともに、学校給食において地産地消を推進します。また、「学校給食施設整備に向けた提言書」に沿った「富津市学校給食共同調理場整備基本構想」の策定を進めます。  4 教職員の高い倫理観の継続 校長との面談や訪問を学期1回実施し、市内の職員の状況を把握するとともに、教職員の高い倫理観を継続させま	<b>【目標の達成度】</b> 1 児童・生徒及び教職員の保健、安全管理 就学児健康診断は、昨年度の反省を生かし、改善したことでスムーズに実施することができました。また、歯科衛生士と連携し、小学校歯科保健指導を新たに実施することができました。安全教室等は各学校の計画に沿い、実施しました。  2 再配置に向けた施設等の整備 スクールバスの運行計画について保護者説明会を開催し、計画を策定するとともに、試乗会を実施しました。備品等の移転計画についても、概ね計画どおり実施しました。  3 新共同調理場建設の建設計画策定 2回の学校給食運営委員会を開催し、修正を行い、1月の教育委員会議で議決を得るとともに、市長の了承を得て、基本構想を策定しました。  4 教職員の高い倫理観の継続 3月末現在、市内教職員の不祥事はありません。今後も注意喚起を続けていきます。学校長との面談は100%実施できま

す。勤務時間削減に向けた対策の実施を推進します。

した。勤務時間の削減については、まだ十分な対策ができていないので、今後の課題とします。

# 教育センター 目標

## 【概要】

教育センターは、担務制4名体制で、教育の実践指導、教育関係職員の研修、教育資料の収集及び作成、教育相談など教育振興上必要な事項に取り組んでいます。

教育センターの目標（令和元年度）	教育センター所長 河野 信成
<b>【基本方向】</b> <p>子どもたちの生きる力と健やかな精神を育むため、「富津を愛し、富津の未来を託せる児童・生徒の育成」を図ります。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1 心豊かで逞しい児童・生徒の育成を図ります。</li><li>2 確かな学力を身につけた児童・生徒の育成を図ります。</li><li>3 児童・生徒の成長を支える教育力の高い学校づくりを進めます。</li></ol>	
<b>【達成すべき目標】</b> <ol style="list-style-type: none"><li>1 きめ細かな学校教育の推進 年間を通して学校のニーズを踏まえた各種研修会を企画・運営し、教職員の力量の向上に努めます。初任者研修会、中堅層教職員研修会、管理運営研修会、夏季教職員研修会等の研修を計画的に実施し、全研修会の参加者がのべ400人を超えるよう、研修内容の充実に努めます。</li><li>2 学力向上推進事業の推進 学力向上推進委員会を年3回実施し、「読むこと」「書くこと」の指標の目標値達成に向けた取組みを推進するとともに、「主体的・対話的で深い学び」を実現するための授業改善について検討し、学力向上に向けた取組みの充実に努めます。</li><li>3 パラリンピックを生かした福祉教育の推進 来年度、市内全小・中学生がパラリンピックを観戦できるよう、観戦チケットの購入手続きを進めます。また、会場までの輸送手段等について検討し、来年度に向けて予算を確保します。</li></ol>	<b>【目標の達成度】</b> <ol style="list-style-type: none"><li>1 きめ細かな学校教育の推進 各研修会を計画どおり実施することができ、全研修会の参加者は、のべ約430人でした。特に夏季研修会では、昨年度より更に内容を充実させることができ、参加者も増えました。今後更に、教職員のニーズの把握に努め、より充実した研修を計画していきます。</li><li>2 学力向上推進事業の推進 「読むこと」「書くこと」への取組については、児童生徒の読書時間が思うように増えていないため、来年度、指標達成に向けて対策を講じていきます。授業改善については、更に取り組みの充実について検討してまいります。</li><li>3 パラリンピックを生かした福祉教育の推進 パラリンピックは全席自由席のため小学校低学年の引率が難しいことから、児童の安全を第一に考えた結果、小学校4年生以上の全小中学生の観戦チケットを確保しました。輸送には貸し切りバスを利用する予定です。</li></ol>

#### 4 生徒指導・教育相談体制の充実

年2回の生徒指導担当者会議を実施し各学校の状況を把握するとともに、生徒指導上の問題が発生した場合、迅速に対応できる体制を整えます。また、年6回ははまかせ教育相談や電話、メールによる相談を実施し、児童生徒や保護者の困り感の解消に向けた支援に努めます。

#### 4 生徒指導・教育相談体制の充実

生徒指導担当者会議では、情報交換を行い、各学校の状況を把握することができました。また、生徒指導上の問題が発生したときは、学校や関係機関と連携を密に取り、解決に向けた対応をすることができました。はまかせ教育相談は予定通り実施でき、メール相談はありませんでした。

# 生涯学習課 目標

## 【概要】

生涯学習課は、社会教育係・文化係・スポーツ振興係の3係10名で構成し、生涯学習・社会教育の振興、青少年健全育成、移動図書館・公民館図書室の整備・運営、生涯学習パスの運行、文化財の調査・保護・活用、体育施設の管理・運営、社会体育の振興、社会体育関係団体・指導者の指導・育成、スポーツ・レクリエーションの推進に取り組んでいます。

生涯学習課の目標（令和元年度）	生涯学習課長 当真 嗣史
<b>【基本方向】</b> 「市民一人ひとりが生涯にわたって学ぶことができ、その成果を生かすことのできる多様な学習機会の拡充」を目指し、生涯学習課が課題としている事業や実施計画で計上されている事業等を確実に推進します。	
<b>【達成すべき目標】</b> <ol style="list-style-type: none"><li>文化財の保存・活用のための整備 鋸山の日本遺産認定に向け、庁内会議にて課題を検討するとともに、関係者による協議会を立ち上げて、申請書を取りまとめ提出します。</li><li>社会教育施設の整備計画の検討 公民館・市民会館、図書施設、文化財関連施設、社会体育施設等、本市における社会教育施設のあり方を検討し、整備計画の素案を作成します。</li><li>体育施設の維持及び利用促進 安全・安心な体育施設を維持するための施設修繕調査を行い、長寿命化のための改修計画を立てるとともに、施設を管理している指定管理者と共同で利用の促進を図ります。</li></ol>	<b>【目標の達成度】</b> <ol style="list-style-type: none"><li>文化財の保存・活用のための整備 鋸山の日本遺産認定に向け、鋸南町と共同で「鋸山」日本遺産認定推進協議会を立ち上げて、申請書を取りまとめ1月に文化庁に提出しました。</li><li>社会教育施設の整備計画の検討 社会教育委員会議で、本市における社会教育関係施設の整備についての草案を示し、社会教育施設のあり方の検討をはじめました。</li><li>体育施設の維持及び利用促進 台風被害による緊急修繕等を実施し、施設を管理している指定管理者と共同で施設の維持と利用の促進を図りました。施設修繕調査は予算を増額して次年度に実施します。</li></ol>

# 公民館 目標

## 【概要】

公民館は、中央公民館係・富津公民館係・市民会館係の3係7名で構成し、公民館・市民会館の管理運営・社会教育事業に取り組んでいます。

公民館の目標（令和元年度）	公民館長 渡邊 房男
<b>【基本方向】</b> 公民館は、地域住民の教育・コミュニティ活動の拠点として、いつでも、どこでも、だれもが、生涯を通じて楽しく学ぶことのできる充実した環境を提供します。	
<b>【達成すべき目標】</b> 1 市民文化祭事業の振興 実行委員会組織により、充実した文化祭が開催できるよう、事業実施のサポートを行うとともに、参加者のより一層の掘り起こしを行い、出演・出展者数3,300人を目標値とします。  2 成人式事業の開催 今年度、20歳になる新成人の中から実行委員を選出し、実行委員会を組織します。実行委員会が主体となって活動し、公民館はこれをバックアップします。こうすることで、新成人が自らつくる式典となることを目標とします。  3 ふつつ学びの門の開催 実行委員会を組織し、地域における芸術文化の振興と意識高揚が図られるような事業を実施します。  4 社会教育施設のあり方、必要性について検討 富津市公共施設再配置推進計画（素案）に基づき、施設の再配置に関して社会教育施設のあり方及び必要性について検討を進めます。	<b>【目標の達成度】</b> 1 市民文化祭事業の振興 11月1日から3日までの3日間、富津市民文化祭2019を開催し、参観者数13,299人、出演・出展者数2,969人の参加で目標値を達成できませんでした。（主な要因として、台風被害により総合社会体育館が使用できなかったため）  2 成人式事業の開催 令和2年1月12日（日）富津公民館ホールにて開催し、新成人該当者468人のうち、出席者数328人、出席率70.1%でした。新成人の中から実行員会を組織し、中心となって厳粛な中にも温かみの溢れる成人式を実施しました。  3 ふつつ学びの門の開催 12月15日（日）富津公民館ホールにて、歌舞伎「あんまと泥棒」開催し、当日の来場者数は489人でした。アンケート集計では「よかった」「分かりやすかった」など多くの回答があり、満足度が高い内容で実施しました。  4 社会教育施設のあり方、必要性について検討 10月4日の審議会にて先進事例の視察として、木更津市金田地域交流センターを訪問しました。引き続き検討を行い、意見をまとめる予定です。